

公募審査（採択）結果の公表

令和5年2月20日
経済産業省商務・サービスグループサービス政策課

事業名：令和4年度第2次補正予算「探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金」

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人ICT CONNECT21	6010405015611	1,516,550,000

（提案事業者名）

①一般社団法人ICT CONNECT21

（審査委員属性）

大学教授

大学教授

教育コンサルタント

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人ICT CONNECT21	50	24	50	124

提案事業者名	提案書の記載内容	事業計画の妥当性	組織体制の妥当性	事業実施方法の妥当性	事業実施体制の妥当性	情報セキュリティの確保	事業金額の妥当性	合計
一般社団法人ICT CONNECT21	適	25	23	25	23	15	13	124

（評価コメント）

提案事業者名	コメント
一般社団法人ICT CONNECT21	・事業者として妥当であると判断する。 ・事業者の補助事業実施に向け、事務局が適切なマネジメントを行い、探究学習等サービスの導入を希望する学校設置者等がスムーズに申請から導入が実行できるようなシステムが構築されており、中、高における探究的学習の推進が期待される。 ・教育サービスについて事業者と教育委員会・学校現場との間を橋渡しすることを含む補助事業の経験があり、教育の情報化に関する専門的な知見を有する団体として評価できる。一方で、探究学習に関する知見や、計画の具体性について不安がある。たとえば、総合的な学習（探究）の時間の学習目標は、学校の教育目標を踏まえて設定するとされている（学習指導要領参照）。十分なマッチングを行わないままサービス提供を行うと、教育委員会・学校は事業者に総合的な学習の時間を丸投げしてしまい、学校の教育力を毀損してしまうリスクがある。申請・審査のプロセスで適切なチェック体制をとり、事業者・学校の双方に有益な事業が展開されることを期待する。